

- 問1 体の中に棒状の骨格を持ち、それが体を支える中心となっている動物群を何という？
- 問2 イカや貝類のように、筋肉質の膜で内臓が包まれているグループに見られる器官を何という？
- 問3 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 問4 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 問5 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？
- 問6 受粉後、花の植物の器官のうち、成長して種子に変わる部分を何という？
- 問7 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 問8 脊椎動物のうち、胎生という特徴を持ち、子供を乳で育てるグループを何という？
- 問9 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？
- 問10 脊椎動物の体の中心にあって、体を支えたり素早く動いたりする働きを持つ、硬い骨組みの集合体を何という？
- 問11 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
- 問12 根から吸い上げた水や、そこに溶けている無機養分を体全体に運ぶための管を何という？
- 問13 魚類などが水中から気体を効率よく取り込むために必要な物質は何か？
- 問14 被子植物が種子から発芽した際に最初に出る葉のことを何という？
- 問15 花粉がめしべの先端部分に付着することを受粉というが、そのめしべの先端部分を何という？
- 問16 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 問17 葉の根元から先端にかけて真っ直ぐに伸びるタイプの葉脈を何という？
- 問18 シダ植物が根・茎・葉の区別と共に持っている、水や養分を運ぶ管が束になったつくりを何という？
- 問19 卵の中で胚が発生するために不可欠な栄養分を蓄えた部位を何という？
- 問20 おしべやめしべなどの花を咲かせ、子房の中に胚珠があることで子孫を残す植物のグループを何という？
- 問21 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 問22 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？